

プログラム名	はだしてさんぽ					
ねらい	土・砂・水・落ち葉などにまみれ、思う存分その感触を楽しむ。					
使う感覚など	 みる	 きく	 はなす	 さわる	 かぐ	 つくる
場所	園庭、身近な自然（公園の芝生、落ち葉のある場所など）					
準備物	水の入ったバケツ、ビニールシート、雑巾					
子どもの活動			ポイント			
○トイレをすませる。			・手足が汚れるので、始める前には必ずトイレに行くように声をかける。			
○裸足になり、土や草の上をゆっくり歩く。 ・静かに歩くと「何か聞こえるかな」 ・「足の裏がチクチクするぞ」 ・「日向はあったかい、日陰はひんやりする」 ・「落ち葉をふむと、音がしておもしろい」			・初めての場合など、裸足になることに抵抗のある子には無理にさせずに、見ることでその感覚を共有できるように感じ方を声に出して伝えていく。 ・歩きながら「どんな感じ」と声をかけ、共感したり、気持ちを代弁したりしながら、一緒に楽しむ。			
○振り返り			・楽しかったことや見つけたことを伝え合う。			
○後片付け			・ビニールシートにバケツと雑巾を置き、足の裏をきれいにふけるように準備しておく。			
安全対策	・保育者同士が連携を取りながら、子どもたち全員を視野に入れておく。 ・歩く範囲に危険な場所や動植物がないか、確認しておく。 ・砂場の場合は、遊ぶ前に一部だけ砂を掘り起こし、やわらかくしておく。					
つながる 絵本・歌	☐ 「はだしてあるく」 あすなろ書房 2022 ☐ 「はだしんぽ」 チャイルド社 2018 ☐ 「はだしになっちゃえ」 福音館書店 2014 ☐ 「でっこりぼっこり」 絵本館 2009 ♪「さんぽ」					
広がる 遊び	・砂遊び ・落ち葉を使って製作あそび					